

医学研究実施のお知らせ

埼玉医科大学病院 IRB（臨床研究における倫理審査を行う委員会）の審査を受け、以下の研究を実施しております。

研究の対象となる方（または代理人の方）で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合、又はこの研究に試料や情報を利用することをご了承いただけない場合は、下記【問い合わせ先】へご照会ください。2023年9月30日までにご連絡をお願い致します。この期日を超過した場合、あなたの情報を削除できない可能性が発生します。あらかじめご了承下さい。

【研究課題名】 日本における体外受精・胚移植後の生産率予測モデル作成のための疫学調査

【研究の概要】

●研究の目的

本研究では、日本における体外受精・胚移植後の生産率予測モデル作成のための疫学調査を行うことを目的とします。具体的には以下の2つのことを行います。

- 1) Web 調査による体外受精をはじめて受けられた方の治療情報の調査
- 2) Web 調査に参加し、埼玉医科大学病院および埼玉医科大学総合医療センターで治療を受けられた方を対象とした妥当性調査

●研究代表者

所属機関名：埼玉医科大学病院 産科・婦人科

研究代表者名：左 勝則

●研究期間

承認日 ～ 2025年9月30日まで、研究の実施を予定しています。

●対象となる方等

研究機関名：埼玉医科大学病院および埼玉医科大学総合医療センター

調査対象となる期間：承認日 ～ 2023年9月30日

対象となる患者さん：はじめに体外受精治療を受け、Web 調査に参加された方

対象となる患者さんの数：研究全体（1,000例）

埼玉医科大学病院（10例）

埼玉医科大学総合医療センター（50-100例）

●研究に利用する試料、情報等

試料：なし

情報：Web 調査で回答された内容と診療情報の照合をさせていただきます。

<ベースライン調査、Web 調査①>

夫婦年齢、不妊期間、既往妊娠・流産、既往出産、身長、体重、不妊原因、AMH 値(カテゴリー変数)、これまで受けた治療内容、所得、勤務形態、不妊治療施設名、採卵日、刺激方法、受精方法、新鮮胚移植の有無、新鮮胚移植時の胚移植個数、新鮮胚移植時の胚発育段階、凍結の有無、凍結の

HP 掲載用（多施設研究）

個数

〈Web 調査②および③〉

現在までの移植回数、採卵回数、妊娠継続・分娩の有無、分娩予定日または出産日、治療中断の有無および理由

- （該当する場合のみ）他の機関（検査会社等含む）へ試料や情報等を提供する場合
該当なし

【問い合わせ先（対応時間：平日 9：00 ～ 17：00）、木曜不在】

埼玉医科大学病院 産科・婦人科

研究責任者：左 勝則

電話：049-276-1347

※利用する情報等からは、氏名、住所、電話番号など、個人を特定できる情報は削除致します。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用致しません。